

都市・農村共生社会創造シンポジウムin和歌山

日時	平成 28 年 2 月 24 日(水) 13時30分～16時20分 (開場13時)
場所	和歌山県自治会館 2階 大会議室 (和歌山県和歌山市茶屋ノ丁2-1)
定員	120 名



～ 開催趣旨 ～

都市住民(特に、若者や子育て世代など)の農村志向の高まりを「田園回帰」として捉えていることを理解してもらい、農村の可能性や農村が持続するための条件を満たした「都市・農村共生社会を創造」するために、何をすべきかについて、基調講演による問題提起と、パネルディスカッションによる議論を通じ考える。同時に、農村に関心を持つ若者などに対し、多様な生き方を提示し、田園回帰を呼びかける。

基調講演 【13時40分～】



『田園回帰』時代における都市農村交流の意義

講師：和歌山大学観光学部教授(観光学部長)

藤田 武弘 氏

パネルディスカッション 【14時50分～】

「めざすべき農村のすがたとは ～人口減少社会の中での農村のあり方～」



株式会社 和歌山放送
専務取締役

中村 栄三 氏



福井県池田町長
(全国町村会経済農林委員会委員・
前経済農林委員会委員長)

杉本 博文 氏



和歌山大学観光学部教授
(観光学部長)

藤田 武弘 氏



那智勝浦町色川地域
振興推進委員会長

原 和男 氏



紀美野町長
(和歌山県町村会副会長)

寺本 光嘉 氏

主催：和歌山県町村会
後援：和歌山県 全国町村会

講師・パネリスト紹介



略歴

大阪府出身。大阪府立大学大学院生命環境科学研究科助手・同講師、和歌山大学経済学部教授を経て2007年度から現職(2014年度から観光学部長)。専門は農業経済学、都市農村交流論。「中山間地域再生論」「グリーンツーリズム論」などの講義を担当。地域活性化センター「全国地域リーダー養成塾」講師、観光庁「地域資源を活用した観光地魅力創造事業」有識者委員などを務める。

藤田 武弘 氏

和歌山大学観光学部教授(学部長)・農山村再生ゼミナール主宰



略歴

1949年1月愛知県常滑市生まれ。1972年3月立命館大学経済学部卒業。1972年4月和歌山放送入社、報道部を中心に番組制作やイベント運営、番組編成などを経て、報道制作局長、東京支社長などをつとめる。2006年6月取締役、2010年6月専務取締役就任、現在に至る。

この間、恒例の【新春国会議員座談会】のコーディネーターをつとめたり、シンポジウム・講演会の企画運営やコーディネーターに携わり、世界リゾート博の際は、我が国初の地方博覧会場内に設置された宿泊施設「のびのび村」の村長として運営に取り組む。

中村 栄三 氏

株式会社 和歌山放送 専務取締役



略歴

平成 3年 4月 池田町議会議員初当選
平成 9年 2月 池田町長就任(5期目)
平成20年 7月 福井県町村会長就任
平成25年 7月 全国町村会経済農林委員会委員長就任
平成27年 7月 全国町村会経済農林委員会委員長退任(委員就任)

杉本 博文 氏

福井県池田町長(全国町村会経済農林委員会委員・前経済農林委員会委員長)

講師・パネリスト紹介



略歴

1955年、兵庫県明石市生まれ。大学卒業後、2年間のサラリーマン生活ののち、1981年色川に移住。農業に従事するかたわら、1990年頃から定住促進を中心に地域活動に本格的にかかわる。2006年より色川地域振興推進委員会会長。

原 和男 氏

色川地域振興推進委員会会長



略歴

昭和38年 4月 和歌山県庁入庁
平成 7年 4月 土木部道路建設課副課長
平成 7年 7月 旧野上町助役就任
平成11年 5月 旧野上町助役再任
平成17年 9月 旧野上町助役退任
平成18年 2月 紀美野町長就任(3期目)
平成23年 5月 和歌山県町村会副会長就任

寺本 光嘉 氏

紀美野町長(和歌山県町村会副会長)

都市・農村共生社会創造シンポジウム
in和歌山

memo

Series of horizontal dotted lines for writing.

都市・農村共生社会創造シンポジウム
in和歌山

和歌山県町村会